

## 第64回冬山講習会・第62回登山指導者講習会 実施要項

### 1、目的

冬山での悲惨な山岳遭難を未然に防止するためには、「正しく、確実な知識・技術」を身につけることが必要である。そこで、県内登山愛好者に冬山登山の実技指導を行うとともに、実技、理論の両面から山岳指導者を養成するため、本講習会を開催する。

### 2、主催

静岡県教育委員会、(一社)静岡県山岳・スポーツライミング連盟・静岡県高等学校体育連盟

### 3、後援

(公財)静岡県スポーツ協会・静岡県山岳遭難防止対策協議会

### 4、期日及び場所

令和7年2月1日(土)～2月2日(日) 富士山(御殿場口双子山付近)

### 5、募集人員

150名(内指導者講習会 20名)

### 6、参加資格

県内在住の登山愛好者で、15才以上の男女

(但し、指導者講習会は、静岡県山岳・スポーツライミング連盟の加盟団体で現に指導的立場にある者、及び公認コーチ(指導員)を受験しようとする者)

### 7、参加料

会員：2,000円(高校生・顧問 1,500円) 一般：3,000円

[内訳=参加料、保険料]

\* 締切日以後の参加取消は、参加料を返金しない。

### 8、申込手続

所定の申込書に必要事項を記入して、必ず参加料(振込み可)を添えて下記へ申し込む(FAX可)。

〒422-8076 静岡市駿河区八幡3-1-17 滝田宅内

(一社)静岡県山岳・スポーツライミング連盟 事務局

(振込み先)清水銀行 静岡南支店 普通 2308625

(一社)静岡県山岳・スポーツライミング連盟 会長 木ノ内高嘉

### 9、申込締切

令和7年1月18日(土) (但し、定員になりしだい締切る)

### 10、集合場所及び時刻

御殿場太朗坊入口 2月1日(土)午前10時集合(受付を行う)

### 11、受講種別

- (1) 初級A—初心者で、アイゼン、ピッケルの無い者
- (2) 初級B—初心者または初めて講習会に参加する者で、冬山装備を携行できる者
- (3) 中級—すでに初級を受講した者、または、冬山経験者
- (4) 高体連—生徒及び教師で、学校ごとまとめて申込む

(5) 指導者講習—上記6の( )内、但し書きの資格に該当する者

(6) その他—警察関係者等

[講習内容] \*経験・技術の到達度により講習内容に変更があります。

初級A・B・高体連(生徒)	
・雪上での露営・生活技術	・雪上歩行(3)—アイゼン技術
・冬山用具の使用法	・ピッケル無しの滑落停止
・雪上歩行(1)—つぼ足	・ピッケル技術—滑落停止、耐風姿勢他
・雪上歩行(2)—キックステップ	・輪かんじき技術(積雪状況により)
中級・高体連(教師)—気象条件により7合目位まで登りトレーニング	
・初級技術の復習と応用技術	・隔時登はん(スタカット)
・雪上でのザイル技術	・同時登はん(コンティニアンス)
ザイルの結び方と用法	
指導者講習会	
・積雪期登山用具について	・雪上技術の指導法について
・雪上技術の復習と留意点の確認	・積雪期登山指導上の問題点(研究)

## 12、講師

(公財) 日本スポーツ協会 及び

(公社) 日本山岳・スポーツクライミング協会 公認コーチ(指導員)

## 13、装備

(1) 幕営装備(テント・コンロ・コッヘル等)は、各自、グループで持参すること。

(2) 個人装備表・・・別紙—1

## 14、講習予定(1日は、各自・グループで幕営)

2月1日(土) 11:00 開講式(幕営地付近) 各クラスごと講習(16:00 第1日講習終了)  
幕営地(太郎坊入口ゲートから500m付近)

2月2日(日) 6:00 講習開始 12:00 閉講式(幕営地付近)

## 15、連絡事項

新型コロナウイルス感染症等の感染に注意して参加をお願いします。

## 16、その他

(1) 受講者全員「傷害保険」に加入する。

(2) 食糧は各自で用意すること。(積雪の状況により炊事用の水が取れない場合があるので、そのつもりで準備してください)

## 17、問合せ先

(一社) 静岡県山岳・スポーツクライミング連盟 事務局

TEL 090-8155-3340 FAX 054-288-7512

メールアドレス：[sg-rta1188@snow.tnc.ne.jp](mailto:sg-rta1188@snow.tnc.ne.jp)

## 個人装備表

品名	初級・高体連（生徒）	中級・高体連（教師）・指導者講習
ジャケット	○	○
オーバーパンツ	○	○
オーバーグローブ	○	○
ロングスパッツ	○	○
帽子（目出帽等）	○	○
ゴーグル（サングラス）	○	○
グローブ（毛）	○	○
登山靴（革・プラ）	○	○
ピッケル（バンド付）	○	○
アイゼン（ 〃 ）	○	○
輪かん（ 〃 ）	○	○
スノーシュー・ストック		○
シュリング（1,5m 7mm 3本程度）		○
ロープ（8,2mm～9,5mm 50m 2人で1本）		○
ハーネス（安全環付カラビナ）		○
カラビナ 5		○
ヘルメット	○	○
サブザック	○	○
（ヘッドランプ・食器・シュラフ・マット他）	○	○
携帯用トイレ	○	○

\* 高体連及び初級Aの受講者に限り、アイゼン、ピッケルの無い者の参加を受付けます。

\* 滑落停止等では、ジャケットやオーバーパンツが傷むことがあります。